

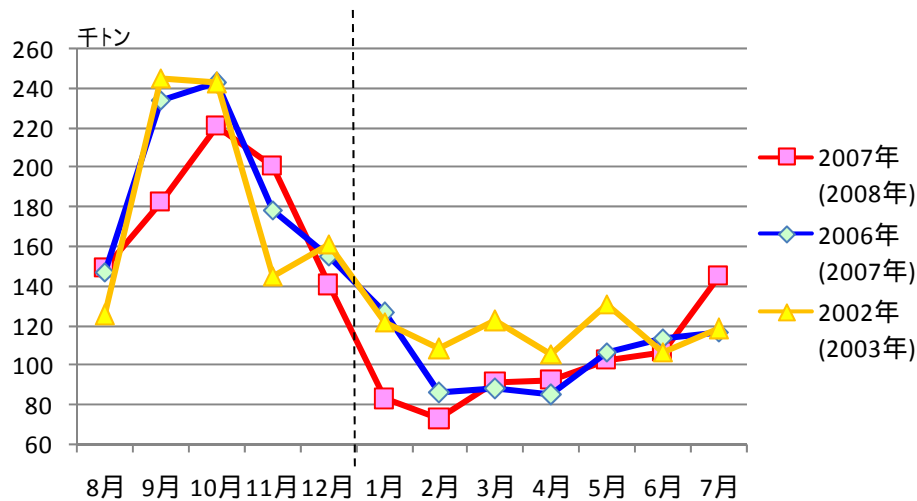
**水産物の産地水揚量・卸売価格、輸出入  
及び家計消費の月別動向について(月報)**  
**(平成20年7月)**

**平成20年9月**  
**水産庁漁政部企画課**

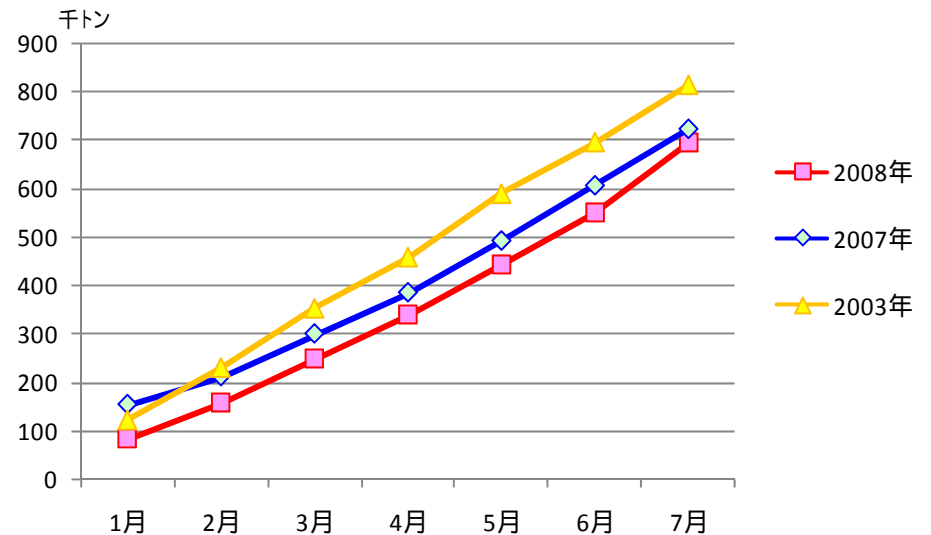
# 1 産地水揚量の動向

2008年7月の水産物の産地水揚量は前年同月と比べ、単月ベースで24.6%増加し、累月ベースでは3.9%減少。これは、さば類の水揚量が前年同月より増加したことによる。累月ベースでは前年と比べ、ほっけ、むろあじ等の水揚量が増加したものの、かたくちいわし、まいわし、びんなが等は減少。

産地水揚量の推移(単月ベース)



産地水揚量の推移(累月ベース)



		H19計	H20.1	H20.2	H20.3	H20.4	H20.5	H20.6	H20.7	H20累計
水揚量	数量(千トン)	1614	83	73	91	92	103	107	145	693
	前年同月比	-3.3%	-34.4%	-15.2%	3.8%	9.0%	-3.6%	-6.3%	24.6%	-3.9%
	2003年同月比	3.1%	-32.0%	-32.8%	-25.3%	-12.2%	-21.5%	0.2%	22.9%	-14.7%

出典：農林水産省「水産物流通統計年報」(2002年)、「産地水産物流通統計」

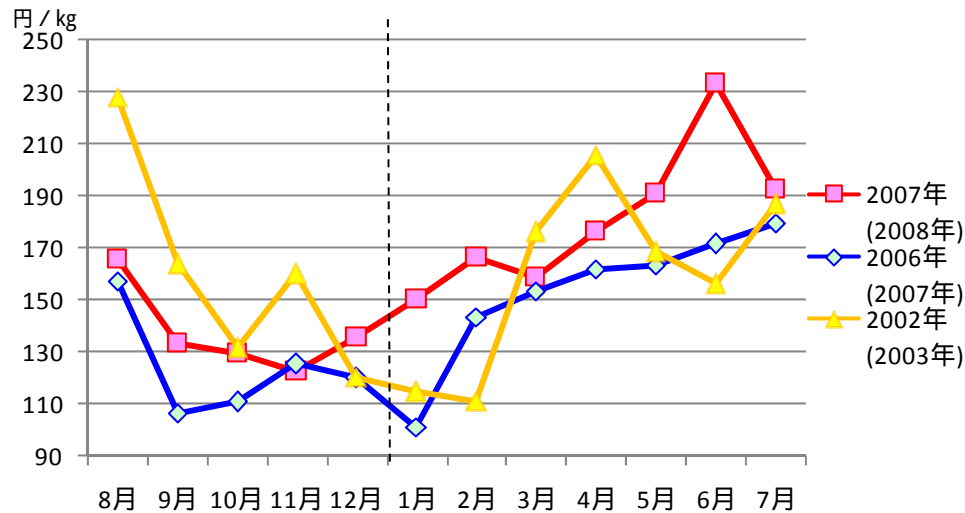
- 注：1) 本統計は、全国2263漁業地区のうち、漁業地区別の総水揚量が海面漁業生産量のおおむね7割を占めるまでの漁業地区から、対象品目ごとに上場水揚量の上位20漁業地区を選定し、そのうち原則として調査対象品目が5品目以上ある漁業地区を対象として集計したものである。
- 2) 本統計による平成19年の年間水揚量(1682千トン)の総生産量(5696千トン、概算値)に対する割合(カバー率)は約30%である。
- 3) 2002、2003年の数値については、現在の区分にないデータ(まかじき等)を除いて算出している。
- 4) 表中の については、2002年合計値との比較である。

## 2 産地平均卸売価格の動向

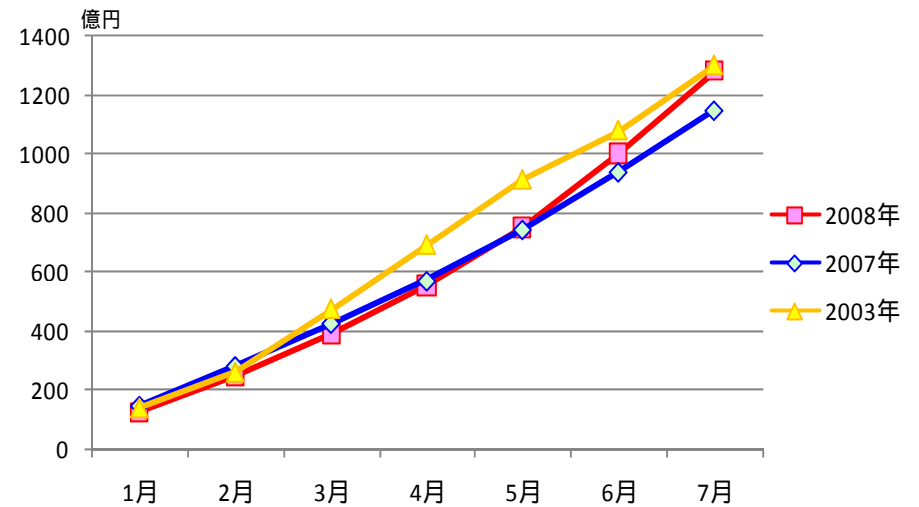
2008年7月の産地平均卸売価格は、前年同月と比べ単月ベースで7.3%上昇し、累月ベースで18.1%上昇。

品目別では、かつお(冷凍)、かたくちいわし、さば類等の価格が上昇した(累月ベース)。

産地平均卸売価格の推移(単月ベース)



産地水揚金額の推移(累月ベース)



		H19平均	H20.1	H20.2	H20.3	H20.4	H20.5	H20.6	H20.7	H20平均
平均産地 卸売価格	価格(円/kg)	147	150	166	159	177	191	233	193	181
	前年同月比	9.1%	48.4%	15.8%	3.5%	9.0%	17.0%	36.1%	7.3%	18.1%
	2003年同月比	-3.6%	31.3%	49.3%	-9.7%	-14.2%	13.4%	49.5%	3.0%	13.4%

出典：農林水産省「水産物流通統計年報」(2002年)、「産地水産物流通統計」

- 注：1) 本統計は、全国2263漁業地区のうち、漁業地区別の総水揚量が海面漁業生産量のおおむね7割を占めるまでの漁業地区から、対象品目ごとに上場水揚量の上位20漁業地区を選定し、そのうち原則として調査対象品目が5品目以上ある漁業地区を対象として集計したものである。
- 2) 本統計による平成19年の年間水揚量(1682千トン)の総生産量(5696千トン、概算値)に対する割合(カバー率)は約30%である。
- 3) 2002、2003年の数値については、現在の区分にないデータ(まかじき等)を除いて算出している。
- 4) 表中の            については、2002年合計値との比較である。

# (参考)魚種別の累計水揚量・卸売価格

品 目	累積の上場水揚量 (t)			累積の平均卸売価格 (1kg当たり円)		
	平成20年 1月～7月	19年 1月～7月	対前年 同期比	平成20年 1月～7月	19年 1月～7月	対前年 同期比
			%			%
まぐろ(生鮮) 1	2 421	2 893	84	1 689	1 556	109
"(冷凍) 2	264	350	75	3 475	2 271	153
びんなが(生鮮) 3	26 994	42 914	63	296	224	132
"(冷凍) 4	7 208	11 975	60	410	284	144
めばち(生鮮) 5	4 216	4 941	85	998	918	109
"(冷凍) 6	13 181	10 884	121	818	779	105
きはだ(生鮮) 7	6 014	3 839	157	654	705	93
"(冷凍) 8	5 658	5 573	102	578	520	111
かつお(生鮮) 9	51 298	47 310	108	282	263	107
"(冷凍) 10	140 954	128 947	109	200	146	137
まいわし 11	8 844	33 704	26	107	91	118
うるめいわし 12	6 874	9 339	74	83	72	115
かたくちいわし 13	79 503	110 083	72	57	42	136
まあじ 14	65 414	61 346	107	232	193	120
むろあじ 15	14 234	8 448	168	102	103	99
さば類 16	179 051	173 289	103	94	73	129
さんま 17	1 932	1 459	132	461	530	87
ほっけ 18	65 102	44 209	147	58	48	121
するめいか(生鮮) 19	8 749	11 357	77	173	225	77
"(冷凍、遠洋) 20	1 267	2 505	51	183	198	92
"(冷凍、近海) 21	5 528	9 447	59	206	250	82

資料:農林水産省「産地水産物流通統計」

注:1)平成19年1月分調査より調査区の見直しを行った。なお、「対前年同期比」は、平成18年より引き  
続き調査を行っている調査区のみで算出している。

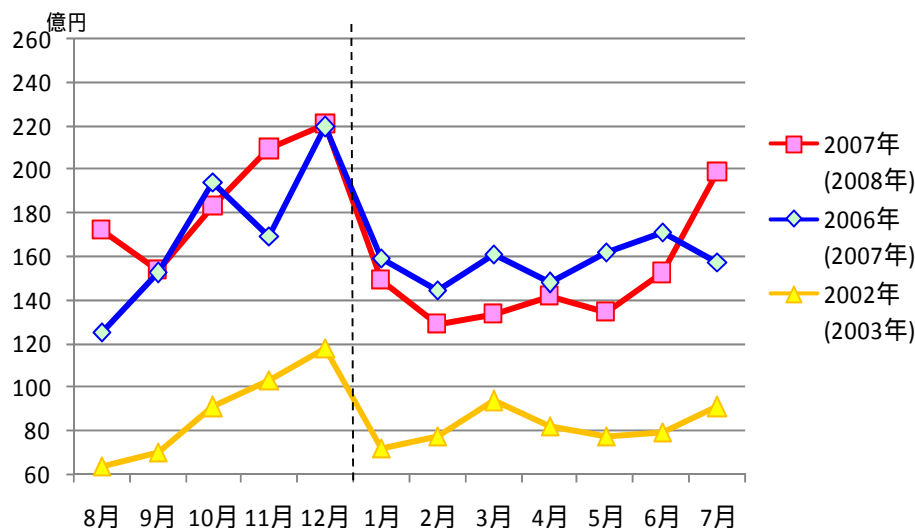
2)「まぐろ」とは、くろまぐろ及びみなみまぐろの合計である。

### 3 - 水産物輸出金額の動向(真珠を除く)

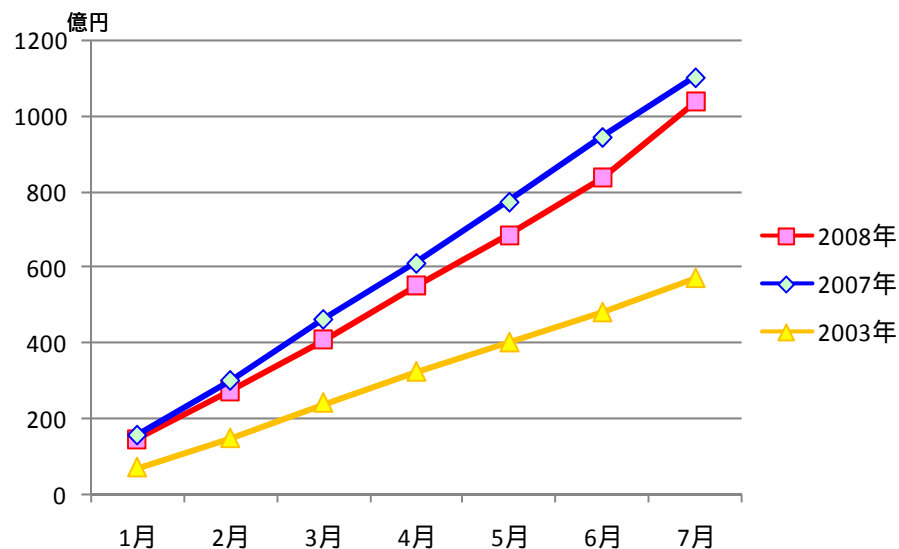
2008年7月の水産物の輸出金額(真珠除く)は前年同月と比べ、単月ベースでは26.0%増加し、累月ベースで5.8%減少。2003年同月比では、単月、累月それぞれ119%増加、81.4%増加。これは、かつお類の輸出金額が前年同月より大幅に増加したことによる。

累月ベースの品目別輸出金額は、かつお類、さんま(冷凍)等が増加したものの、まぐろ・かじき類、すけとうたら、乾燥なまこ等が減少。

水産物輸出金額の推移(単月ベース)



水産物輸出金額の推移(累月ベース)



		H19計	H20.1	H20.2	H20.3	H20.4	H20.5	H20.6	H20.7	H20累計
輸出	金額(億円)	2,039	149	128	133	142	134	152	198	1,037
	前年同月比	19.7%	-6.5%	-10.9%	-17.3%	-3.9%	-16.8%	-10.9%	26.0%	-5.8%
	2003年同月比	97.4%	108.1%	66.2%	42.6%	72.8%	73.5%	91.8%	119.0%	81.4%

資料: 農林水産省「農林水産物輸出入情報」

注: 1) 表中の「」については、2002年合計値との比較である。

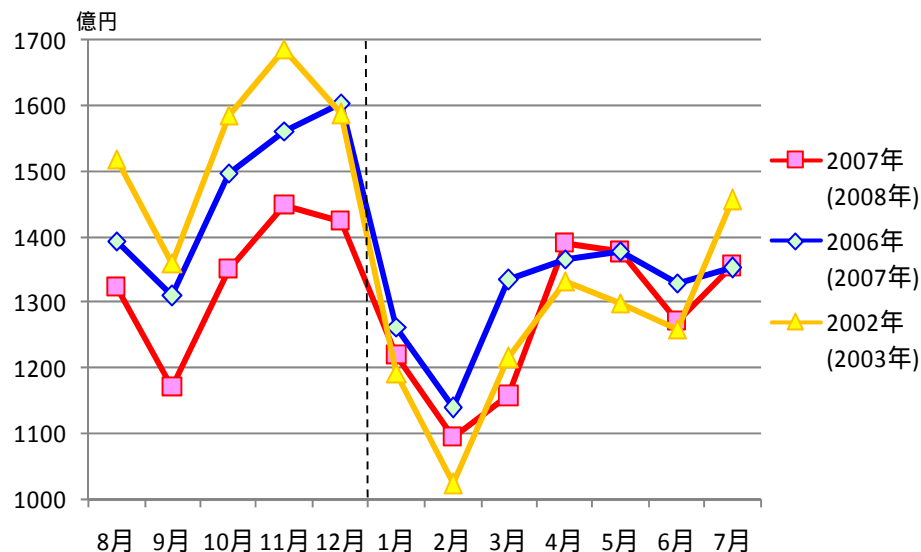
2) 毎月中旬に、2ヶ月前の統計が公表される。

### 3 - 水産物輸入金額の動向(真珠を除く)

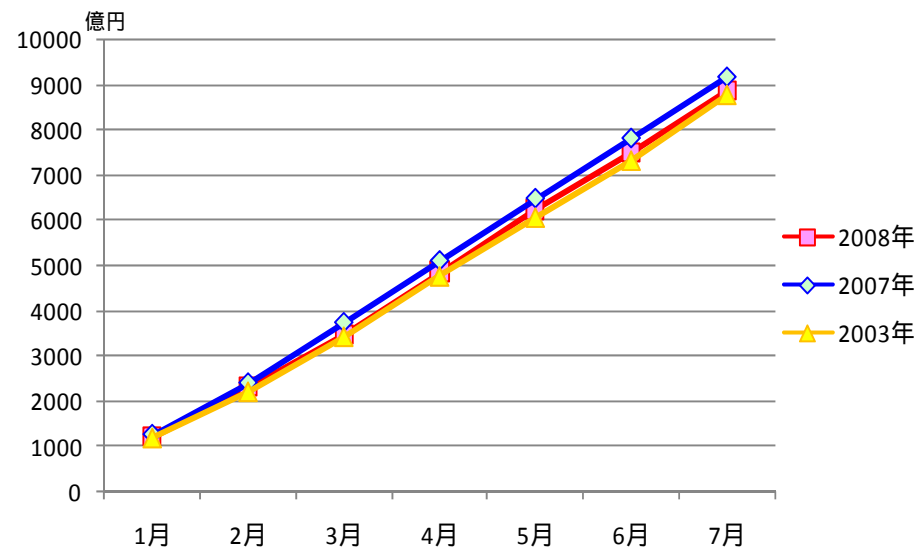
2008年7月の水産物の輸入金額は前年同月と比べ、単月ベースで0.2%増加し、累月ベースで3.2%減少。2003年同月比では、単月、累月それぞれ6.9%減少、1.0%増加。

品目別輸入金額はまぐろ・かじき類、たらこの卵等で増加したものの、うなぎ調製品、さけ・ます等で減少(累月ベース)。

水産物輸入金額の推移(単月ベース)



水産物輸入金額の推移(累月ベース)



		H19計	H20.1	H20.2	H20.3	H20.4	H20.5	H20.6	H20.7	H20累計
輸入	金額(億円)	15,870	1,218	1,094	1,157	1,390	1,376	1,270	1,355	8,860
	前年同月比	-4.3%	-3.4%	-3.9%	-13.2%	1.8%	-0.1%	-4.4%	0.2%	-3.2%
	2003年同月比	-8.3%	2.2%	7.0%	-4.7%	4.3%	5.9%	1.0%	-6.9%	1.0%

資料: 農林水産省「農林水産物輸出入情報」

注: 1) 表中の については、2002年合計値との比較である。

2) 毎月中旬に、2ヶ月前の統計が公表される。

# (参考) 品目別の累計輸出入金額

輸出金額(億円)				輸入金額(億円)			
品目	平成20年 1～7月	平成19年 1～7月	前年 同月比	品目	平成20年 1～7月	平成19年 1～7月	前年 同月比
真珠	198.2	209.0	-5.2%	まぐろ・かじき類 (生鮮・冷蔵・冷凍)	1393.2	1250.3	11.4%
乾燥なまこ (調製)	80.5	99.3	-18.9%	えび (活・生鮮・冷蔵・冷凍)	1035.2	1145.6	-9.6%
さば (生鮮・冷蔵・冷凍)	79.2	82.1	-3.6%	さけ・ます (生鮮・冷凍・冷蔵)	779.5	913.9	-14.7%
かつお類 (生鮮・冷凍・冷蔵)	69.0	35.0	97.2%	たら卵	521.5	393.4	32.6%
ほたて貝 (生鮮・冷蔵・冷凍・塩蔵・乾燥)	65.2	60.8	7.3%	かに (活・生鮮・冷蔵・冷凍)	324.0	330.8	-2.1%
まぐろ・かじき類 (生鮮・冷蔵・冷凍)	59.9	108.0	-44.5%	えび (調製)	301.2	331.6	-9.2%
すけとうだら (生鮮・冷蔵・冷凍)	43.3	67.2	-35.6%	真珠	253.9	279.1	-9.0%
さけ・ます (生鮮・冷凍・冷蔵)	41.5	37.2	11.5%	たこ (活・生鮮・冷蔵・冷凍)	253.0	196.8	28.6%
貝柱 (調製)	40.3	42.7	-5.5%	いか (活・生鮮・冷蔵・冷凍)	221.2	317.7	-30.4%
練り製品 (魚肉ソーセージ等)	35.9	31.8	13.0%	うなぎ (調製品)	203.4	453.0	-55.1%
いか (生鮮・冷凍・冷蔵)	26.1	10.3	153.1%	うなぎ (活)	184.9	184.0	0.5%
さんま (冷凍)	25.4	8.7	191.6%	たら (生鮮・冷凍・冷蔵・すり身)	182.4	160.6	13.5%

資料：農林水産省「農林水産物輸出入情報」、財務省「貿易統計」

注：1) 本表における数値は、「農林水産物輸出入情報」(以下「輸出入情報」という)の集計区分による数値を基に水産庁漁政部企画課で集計したものである。

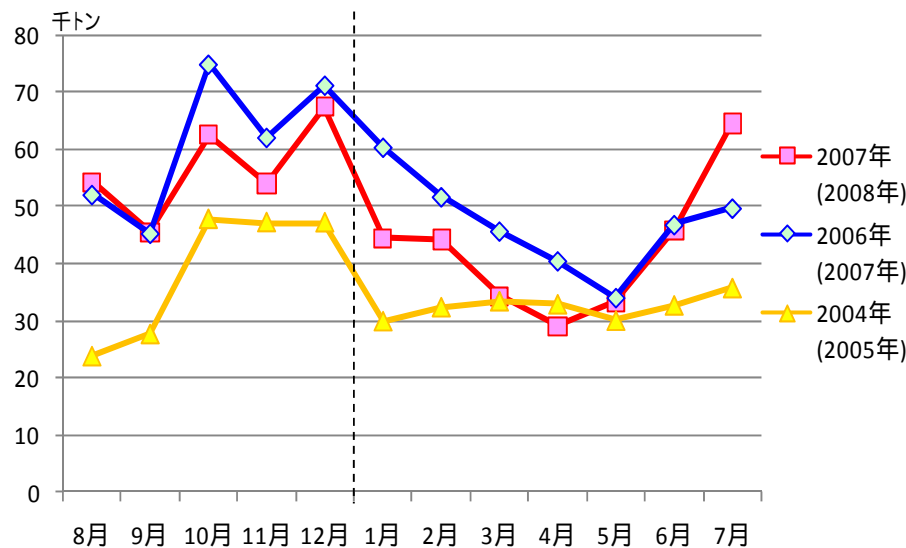
2) 「まぐろ・かじき類」は、輸出については輸出入情報の「まぐろ類」と、財務省貿易統計の「かじき」を合算して算出し、輸入については輸出入情報の「まぐろ類」と「かじき」を合算して算出。

## 4 - 水産物輸出数量の動向

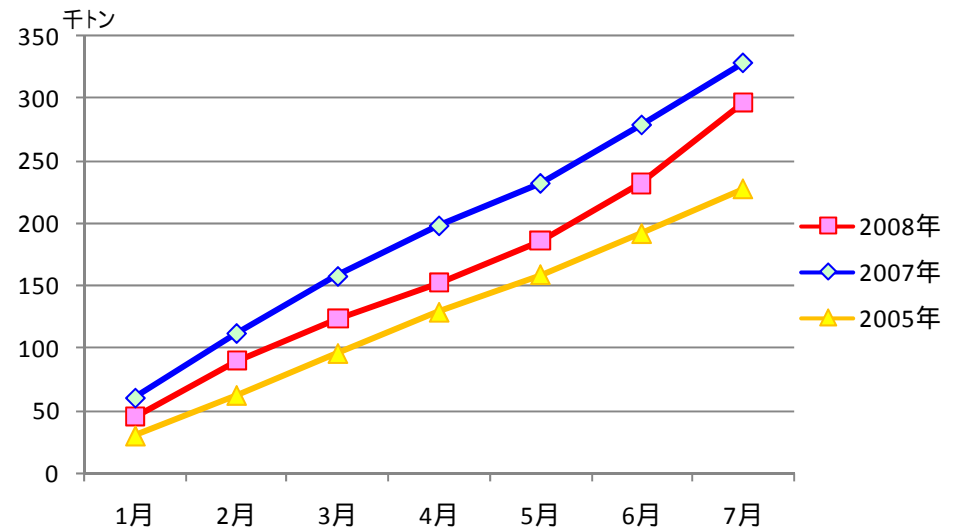
2008年7月の水産物の輸出数量は前年同月と比べ、単月ベースで30.0%増加し、累月ベースでは9.9%減少。2005年同月比では、単月、累月それぞれ80.9%増加、30.5%増加。これは、かつお類の輸出数量が前年同月比より大幅に増加したことによる。

累月ベースの品目別輸出数量は、さんま(冷凍)、いか等で大幅に増加したものの、さば、すけとうだら、まぐろ・かじき類等が減少。

水産物輸出数量の推移(単月ベース)



水産物輸出数量の推移(累月ベース)



		H19計	H20.1	H20.2	H20.3	H20.4	H20.5	H20.6	H20.7	H20累計
輸出	数量(千トン)	612.2	44.5	44.3	34.3	29.2	33.4	45.9	64.6	296.0
	前年同月比	1.4%	-26.2%	-14.3%	-24.9%	-27.9%	-1.8%	-1.9%	30.0%	-9.9%
	2005年同月比	44.3%	48.8%	36.9%	2.6%	-11.3%	11.3%	40.5%	80.9%	30.5%

資料: 農林水産省「農林水産物輸出入情報」

注: 1) 表中の については、2004年合計値との比較である。

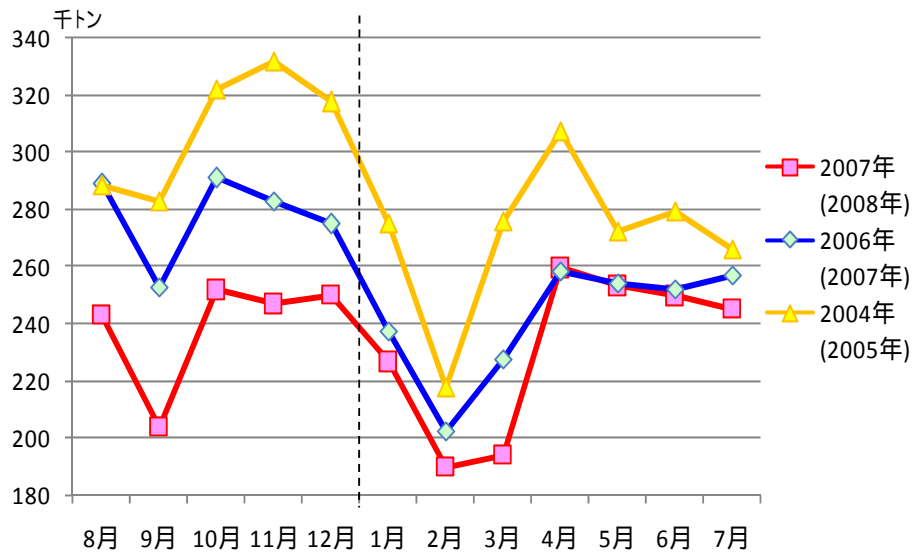
2) 毎月中旬に、2ヶ月前の統計が公表される。

3) 輸出入数量については、2003年以前の月別データがないため2005年値との比較である。

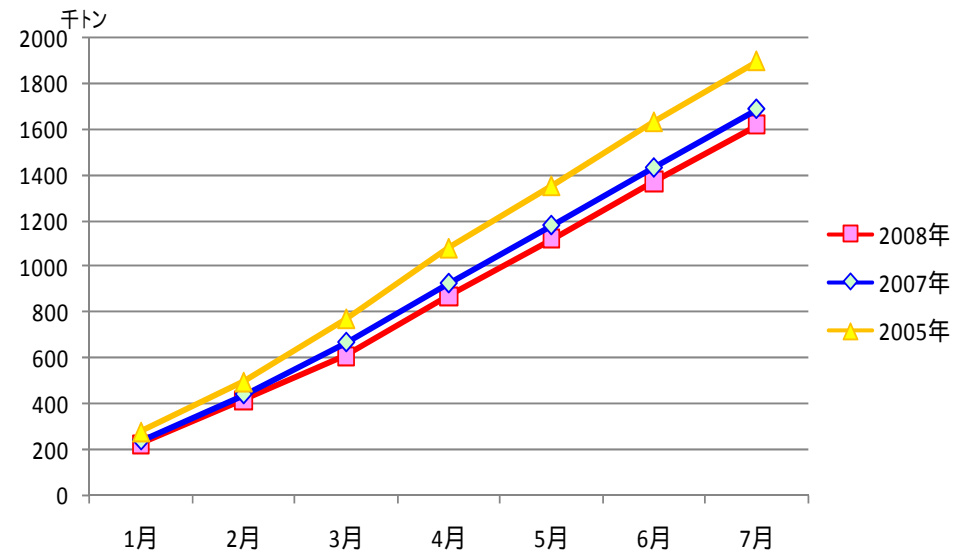
## 4 - 水産物輸入数量の動向

2008年7月の水産物の輸入数量は前年同月と比べ、単月ベースで4.6%減少し、累月ベースで4.2%減少。2005年同月比では、単月、累月それぞれ7.8%、14.6%減少している。品目別輸入数量はさけ・ます等で増加したものの、うなぎ調製品(57.8%減)、魚粉、いか、たら等で減少(累月ベース)。

水産物輸入数量の推移(単月ベース)



水産物輸入数量の推移(累月ベース)



		H19計	H20.1	H20.2	H20.3	H20.4	H20.5	H20.6	H20.7	H20累計
輸入	数量(千トン)	2,884	226	190	194	259	253	250	245	1,617
	前年同月比	-8.4%	-4.6%	-6.0%	-14.7%	0.4%	-0.5%	-1.0%	-4.6%	-4.2%
	2005年同月比	-17.3%	-17.7%	-12.8%	-29.7%	-15.7%	-7.1%	-10.6%	-7.8%	-14.6%

資料:農林水産省「農林水産物輸出入情報」

注: 1)表中の については、2004年合計値との比較である。

2)毎月中旬に、2ヶ月前の統計が公表される。

3)輸出入数量については、2003年以前の月別データがないため2005年値との比較である。

# (参考) 品目別の累計輸出入数量

輸出量(千トン)				輸入量(千トン)			
品目	平成20年 1~7月	平成19年 1~7月	前年 同月比	品目	平成20年 1~7月	平成19年 1~7月	前年 同月比
さば(冷蔵・冷凍)	70.8	93.0	-23.8%	さけ・ます (生鮮・冷凍・冷蔵)	162.5	150.7	7.9%
かつお類 (生鮮・冷凍・冷蔵)	39.9	25.9	53.8%	魚粉	151.0	207.2	-27.1%
さんま (冷凍)	28.1	7.5	275.3%	まぐろ・かじき類 (生鮮・冷凍・冷蔵)	139.3	141.1	-1.3%
すけとうだら (生鮮・冷凍・冷蔵)	25.4	44.2	-42.6%	えび (活・生鮮・冷凍・冷蔵)	106.6	107.0	-0.3%
さけ・ます (生鮮・冷凍・冷蔵)	20.2	15.0	34.9%	いか (活・生鮮・冷凍・冷蔵)	49.2	63.6	-22.6%
いか (生鮮・冷凍・冷蔵)	19.2	5.4	257.9%	たら (生鮮・冷凍・冷蔵。 すけとうだらを除く。)	43.0	57.5	-25.3%
まぐろ・かじき類 (生鮮・冷凍・冷蔵)	15.1	38.4	-60.6%	たらの卵	40.4	35.3	14.4%
ほたて貝 (生鮮・冷凍・冷蔵・ 塩蔵・乾燥)	5.5	4.4	26.3%	かに (活・生鮮・冷蔵・冷凍)	38.7	39.9	-3.1%
たら (生鮮・冷凍・冷蔵・ すけとう除く)	5.3	9.2	-60.6%	えび (調製)	35.6	36.5	-2.6%
練り製品 (魚肉ソーセージ等)	4.7	4.5	26.3%	にしん (生鮮・冷蔵・冷凍)	31.6	24.1	31.4%

資料:農林水産省「農林水産物輸出入情報」、財務省「貿易統計」

注:1)本表における数値は、「農林水産物輸出入情報」(以下「輸出入情報」という)の集計区分による数値を基に水産庁漁政部企画課で集計したものである。

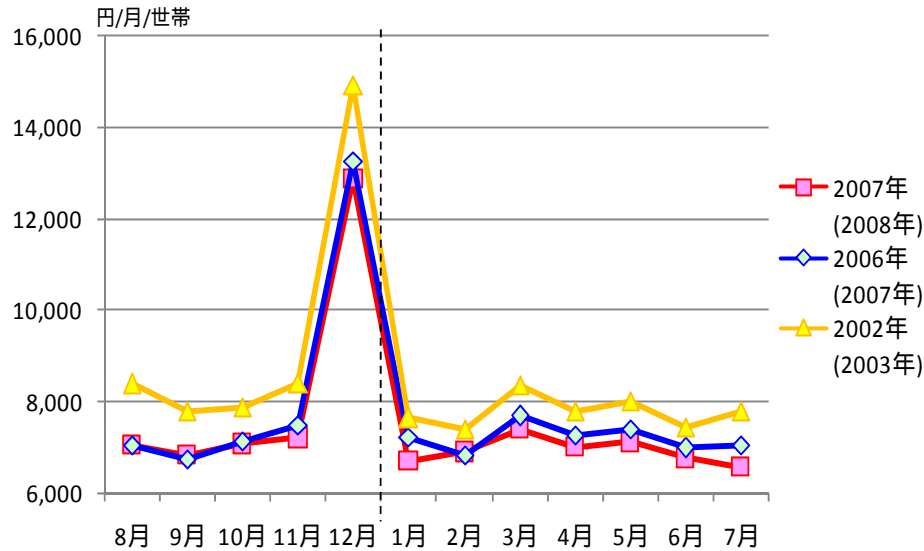
2)「まぐろ・かじき類」は、輸出については輸出入情報の「まぐろ類」と、財務省貿易統計の「かじき」を合算して算出し、輸入については輸出入情報の「まぐろ類」と「かじき」を合算して算出。

## 5 魚介類の家計消費の動向

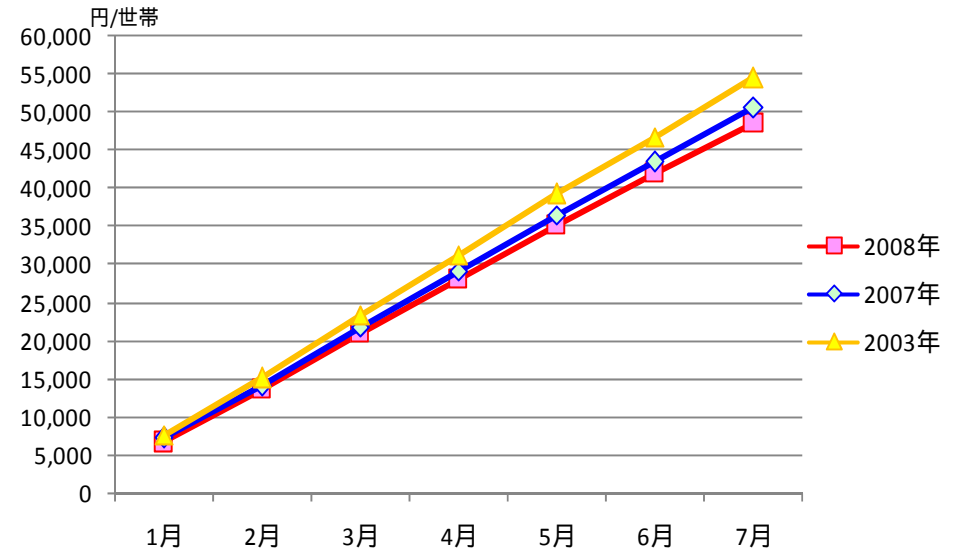
2008年7月の魚介類1世帯1月あたり支出金額は前年同月と比べ、単月ベースで7.0%減少し、累月ベースでは4.0%減少。

2007年同月と比べ、さけ、ほたて貝等の支出が増加したものの、まぐろ、いわし、さば等の支出が減少(累月ベース)。

魚介類1世帯1月あたり支出金額の推移(単月ベース)



魚介類1世帯あたり支出累計金額の推移



		H19計	H20.1	H20.2	H20.3	H20.4	H20.5	H20.6	H20.7	H20累計
魚介類支出金額	金額(円/月/世帯)	91,421	6,700	6,888	7,411	6,992	7,113	6,764	6,556	48,424
	前年同月比	-0.1%	-7.3%	0.8%	-3.5%	-3.8%	-3.9%	-3.2%	-7.0%	-4.0%
	2003同月比	-12.3%	-12.3%	-6.8%	-11.3%	-10.2%	-11.1%	-9.3%	-15.7%	-11.0%

資料:総務省「家計調査報告」

注:1)表中の については、2002年合計値との比較である。

2)本統計は、全国の農林漁家を除く二人以上の8076世帯を対象とするサンプル調査の結果を集計したものである。

3)魚介類は、生鮮魚介21品目、塩干魚介7品目、魚肉練製品4品目および他の魚介加工品5品目の合計である。

4)毎月初旬に、2ヶ月前の統計が公表される。

## (参考) 品目別の一世帯当たり支出金額

品目	平成20年 7月	平成19年 7月	対前年 同月比	平成20年 1~7月	平成19年 1~7月	対前年 同月比	品目	平成20年 7月	平成19年 7月	対前年 同月比	平成20年 1~7月	平成19年 1~7月	対前年 同月比
鮮魚	3,489	3,828	-8.9%	26,181	28,230	-7.3%	ほたて貝	120	116	3.4%	889	827	7.5%
まぐろ	447	555	-19.5%	3,424	3,945	-13.2%	他の貝	42	42	0.0%	333	379	-12.1%
あじ	174	181	-3.9%	1,059	1,138	-6.9%	塩干魚介	1,310	1,403	-6.6%	9,136	9,269	-1.4%
いわし	55	100	-45.0%	394	513	-23.2%	塩さけ	159	172	-7.6%	1,134	1,113	1.9%
かつお	202	225	-10.2%	1,179	1,291	-8.7%	たらこ	274	298	-8.1%	1,677	1,716	-2.3%
かれい	101	102	-1.0%	1,032	1,047	-1.4%	しらす干し	155	149	4.0%	931	946	-1.6%
さけ	349	347	0.6%	2,378	2,231	6.6%	干しあじ	95	109	-12.8%	716	783	-8.6%
さば	84	99	-15.2%	669	799	-16.3%	干しいわし	24	32	-25.0%	274	270	1.5%
さんま	61	63	-3.2%	344	342	0.6%	煮干し	30	43	-30.2%	249	301	-17.3%
たい	105	99	6.1%	825	704	17.2%	他の塩干魚介	574	600	-4.3%	4,156	4,139	0.4%
ぶり	139	190	-26.8%	1,784	1,953	-8.7%	魚肉練製品	590	627	-5.9%	4,792	4,615	3.8%
いか	274	271	1.1%	1,665	1,764	-5.6%	揚げかまぼこ	169	180	-6.1%	1,429	1,429	0.0%
たこ	127	139	-8.6%	730	814	-10.3%	ちくわ	124	130	-4.6%	996	956	4.2%
えび	254	287	-11.5%	1,864	1,979	-5.8%	かまぼこ	211	241	-12.4%	1,599	1,561	2.4%
かに	68	58	17.2%	671	792	-15.3%	他の魚肉練製品	86	76	13.2%	769	670	14.8%
他の鮮魚	613	673	-8.9%	5,020	5,410	-7.2%	他の魚介加工品	860	884	-2.7%	5,594	5,728	-2.3%
さしみ盛合わせ	436	439	-0.7%	3,142	3,507	-10.4%	かつお節・削り節	79	82	-3.7%	556	544	2.2%
貝類	305	311	-1.9%	2,718	2,603	4.4%	魚介の漬物	230	226	1.8%	1,507	1,554	-3.0%
あさり	84	86	-2.3%	753	731	3.0%	魚介のつくだ煮	112	109	2.8%	629	727	-13.5%
しじみ	56	63	-11.1%	260	302	-13.9%	魚介の缶詰	226	244	-7.4%	1,380	1,324	4.2%
かき	3	4	-25.0%	485	364	33.2%	他の魚介加工品の その他	213	223	-4.5%	1,523	1,582	-3.7%

資料: 総務省「家計調査報告」

本資料は、各々の出典に基づいて水産庁漁政部企画課で作成したものであり、本資料中における2007年合計値は速報値である。

次回(2008年8月版)の発行は、2008年10月下旬の予定であるが、出典の公表時期などにより前後することがある。

お問い合わせ先

水産庁 漁政部 企画課 動向分析班  
担当 森田、太田  
電話:03-3502-8111(内線6578)  
直通:03-6744-2344